

各 位

平成 26 年 5 月 14 日

会 社 名 アズマハウス株式会社
住 所 和歌山県和歌山市黒田 1 丁目 2 番 17 号
代表者名 代表取締役社長 曾和 勝彦
(J A S D A Q コード番号 3 2 9 3)
問合せ先 取締役管理部長 西田 明美
(TEL : 0 7 3 - 4 7 5 - 1 0 1 8)

アズマハウス株式会社、中期経営計画を策定

アズマハウス株式会社では、このほど 2015 年 3 月期を初年度とする中期経営計画を策定致しました。以下、その概要をお知らせさせていただきます。

記

1. 経営方針

2015 年 3 月期－2017 年 3 月期の 3 期間は、地域に根ざした総合不動産会社としての事業基盤をより強固なものにすべく、既存事業の深耕、マーケットエリア拡大、多角化推進の 3 つの基本戦略を、収益性や資本効率性、安定性などに配慮しつつ推進し、企業としての総合力を高めてまいります。

また、株主の皆様へは安定した配当額を維持しながら、業績や財務状況に応じた利益還元の実現を目指してまいります。

2. 基本戦略

当社は、昨今の経営環境の変化を踏まえ、3 つの基本戦略テーマに関して、以下のような具体的な戦略を実践してまいります。

〈1〉既存事業の深耕

① 不動産・建設事業における既存シェアの向上

和歌山県最大の住宅販売実績と、上場会社としての知名度を背景に更なる営業活動の深耕による既存マーケットエリアでのシェア拡大を図ります。

② 不動産賃貸事業の深耕

安定収益源である不動産賃貸事業の更なる事業拡大を目指し、自社不動産賃貸資産の積み増し、不動産管理・不動産賃貸営業及び土地有効活用事業の連携による管理物件数の拡大を図ります。

また、不動産賃貸営業においても、和歌山県下での店舗網拡大により更なる事業規模の拡大を目指します。まず、2014年4月に和歌山市北部エリアにエイブル北店を開設し、マーケット動向などを注視しながら更なる店舗展開を行っていく予定であります。

〈2〉マーケットエリア拡大

① 不動産・建設事業の営業エリア拡大

新店舗展開により営業エリアの拡大を目指します。不動産仲介のフランチャイズチェーンである株式会社ハウズドゥの加盟店として、堺支店に加え2014年4月の狭山金剛店の開設により、大阪府下での知名度向上を図り、土地在庫リスクが少なく利益効率の良い不動産仲介、中古住宅再生販売を主目的とした更なる店舗展開につなげてまいります。また、この店舗展開においては、不動産・建設事業でのマーケットエリア拡大にとどまらず、土地有効活用事業の営業拠点としての機能も持たせることで、土地有効活用事業の早期拡大を図る計画です。

〈3〉多角化推進

① 土地有効活用事業の更なる拡充

当社事業の多角化を目的として2014年3月期に開始した土地有効活用事業において、顧客への提供プラン充実と不動産・建設事業の店舗展開に合わせた営業拠点の開設により更なる事業の拡大を図ります。同事業においては、特にサービス付き高齢者向け住宅建築受注獲得の拡大を目指しております。加えて近畿圏で戸建賃貸フランチャイズを行う会社と業務提携を締結し、既存の提案プランに加えて、「エクリュプラス」という戸建賃貸プランの提供を開始しました。これにより戸建賃貸建築受注活動を南大阪エリアで推進し、サービス付き高齢者向け住宅の建築受注と合わせ、更なる事業拡大を図ります。

3. 業績目標

(千円)

	実績値	3カ年計画		
	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期
売上高	13,226,502	13,286,000	13,526,000	13,650,000
経常利益	1,572,619	1,675,397	1,708,990	1,805,950
当期純利益	1,030,768	1,034,116	1,051,712	1,111,382

以上

※上記の業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因の変化によって異なる結果となることがあります。